※令和４年度以降入学生用

学校番号	１００５

令和８年度　保健体育科

教科	保健体育	科目	保健（２年）	単位数	１単位	年次	２年次
使用教科書	「現代高等保健体育」（大修館出版）						
副教材等	現代高等保健体育ノート（大修館出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・生涯の各段階での健康課題の変化について理解しよう。
・思春期による男女の違いや、個性の違いについて学び、相手を尊重できるようになろう。
・自分の将来やパートナーの有無などを想像し、家族計画を立てる基礎を培いましょう。
・労働と健康との関係や、生涯を通して健康に留意できる力を身に付けよう。
・グループで健康課題に関するテーマを考えて調べ、その内容を発表できるようにしよう。

2　学習の到達目標

・個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに，技能を身に付けるようにする。
・健康についての自他や社会の課題を発見し，合理的，計画的な解決に向けて思考し判断するとともに，目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。
・生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し，明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	健康を保持増進するためには，自らの健康を適切に管理すること，及び環境を改善していくことが重要であることを理解している。また個人生活及び社会生活における健康・安全課題について理解している。心肺蘇生法などの応急手当の技能を身に付けている。	健康を保持増進するための課題や個人生活及び社会生活における健康・安全課題について考えているとともに，考えたことを表現している。さらに目的や課題に応じて，相手の意見を聞くことや，他者に伝えている。	健康を保持増進するための課題や個人生活及び社会生活における健康・安全課題の学習に主体的に取り組もうとしている。また，健康を大切にし，自他の健康の保持増進や回復及び健康な社会づくりについての学習に主体的に取り組もうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	生涯を通じる健康	ライフステージと 健康 思春期と健康 性意識と性行動の 選択 妊娠・出産と健康 避妊法と 人工妊娠中絶	a：思春期における体の変化，や心と健康課題・性意識の男女差，性に関する情報・家族計画の意義と適切な避妊法，人工妊娠中絶が女性の心身に及ぼす影響等、各ライフステージによっての課題の違いについて理解している。 b：：思春期における心と体の変化や健康課題・性意識の男女差，性に関する情報・家族計画の意義と適切な避妊法，人工妊娠中絶が女性の心身に及ぼす影響等について学習したことを，個人および社会生活や事例などと比較したり，分類したり，分析したりするなどしている。 c：思春期における心体の変化･性に関する情報・家族計画の意義と適切な避妊法・人工妊娠中絶が及ぼす影響等、各ライフステージによっての課題の違いについて関心をもち，課題の解決に向けての話し合いや意見交換などの学習活動に意欲的に取り組もうとしている。。	定期テスト	定期テスト レポート	ワークシート レポート ノート

※令和４年度以降入学生用

２学期	生涯を通じる健康	結婚生活と健康 中高年期と健康 働くことと健康 労働災害と健康	a：結婚生活を健康的に送るために必要な考え方や、行動・加齢にともなう心身の変化，中高年期を健やかに過ごすための個人でできる取り組み、社会的取り組みについて理解している。 職場の健康管理や安全管理とともに，心身両面にわたる総合的，積極的な対策の推進が図られることで労働災害の防止にも結び付く事を理解している。 b：心身の発達と結婚生活の関係，結婚生活を健康的に送るために必要な考え方や行動、働きながら生涯を通じる健康について総合的に考え、自他や社会の課題の解決方法と，それを選択した理由などを話し合ったり，ノートなどに記述したりして，筋道を立てて説明することができる。 c:結婚生活、中高年期、労働についての心構えや制度について関心をもち，課題の解決に向けての話し合いや意見交換などの学習活動に意欲的に取り組もうとしている。	定期テスト	定期テスト レポート	ワークシート レポート ノート

※令和４年度以降入学生用

	健康を支える環境づくり	大気汚染と健康 水質汚濁、土壌汚染と健康 環境と健康にかかわる対策 ごみの処理と上下水道の整備 食品の安全性 食品衛生にかかわる活動	a: 人間の生活や産業活動は，自然環境を汚染し健康に影響を及ぼすこともあること。 それらを防ぐには，汚染の防止及び改善の対策が必要なことを理解している。 食品の安全性と食品衛生に関わる活動についての知識が身についている。 b: 環境 を整備しそれを活用する上で，課題を発見し，その解決を目指した活動を通して，様々な保健活動や社会的対策，健康に関する環境づくりと社会参加などについて，理解を深めるとともに，これらの課題の解決に向けて思考・判断・表現することができる。 健康を支える環境づくりに関する情報から課題を発見し，健康に関する原則や概念に着目して解決の方法を思考し判断するともに，それらを表現している。 c: 自然環境の汚染防止及び改善の対策や、食品の安全性と食品衛生に関わる活動について考え、課題の解決に向けての話し合いや意見交換などの学習活動に意欲的に取り組もうとしている。	定期テスト	定期テスト レポート	ワークシート レポート ノート
３学期	グループ発表		a: 発表を通して他の生徒に理解してもらえるように、様々な観点からテーマについて考察し、自分自身の理解を深めている。 b:様々な保健に関するテーマの課題解決を目指し、総合的に考え判断し、グループで協働して他者に伝えている。 c:保健の単元の全テーマから関心のあることを取り上げ、意欲的にグループ学習に取り組み、他の生徒の理解が深まるように発表を互いに評価し改善している。	ワークシート	発表 レポート	グループワーク ワークシート レポート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度